

2024 年 6～8 月に「骨・関節検診」にご参加された方へ

(正式研究名：変形性膝関節症の病態進行、生活の質、フレイルに関するコホート研究)

「骨・関節検診」で収集したデータの 外部機関との共有に関するお知らせ

東京都健康長寿医療センター研究所では、2024年6月から8月に実施した「骨・関節検診」のデータを、他の研究機関と共有する予定です。これは、「骨・関節検診」に従事していた主たる研究者が、当センター外の研究機関に異動したことによるものです。他機関とのデータ提供は、検診時には想定しておらず、当時は具体的な説明ができておりませんでした。つきましては、今回のデータ共有に関して、皆様のご意向を確認させていただきたく存じます。なお、個人を特定できる情報が他機関に渡ることは一切ございません。

「骨・関節検診」に参加された方で、ご自身の情報の共有を希望されない場合（共有を拒否される場合）は、2025年7月31日までに、下記の「問い合わせ窓口」までご連絡ください。情報の共有を拒否されたことにより、今後の研究等において不利益を被ることは一切ありません。

研究名	変形性膝関節症の病態進行、生活の質、フレイルに関するコホート研究 (参加者の皆さまには「骨・関節検診」とお伝えしています)
共有先機関	名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 佛教大学保健医療技術学部看護学科
共有先の 研究担当者	名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 助教 出口 直樹（名古屋大の責任者） 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 教授 内山 靖 (上記教員の指導の下、同専攻に所属する学部生、大学院生も分析・発表に関与します) 佛教大学保健医療技術学部看護学科 教授 大村（安藤） 千晶
共有する情報	<u>個人を特定できる情報（お名前や住所、生年月日など）を除く</u> 、同検診で得られたすべての情報を上記機関と共有します。具体的な項目は、以下のとおりです。 画像検査：膝のレントゲン検査や超音波検査（関節のすり減り具合や軟骨の状態） 血液・尿検査：肝機能、コレステロール、血糖、炎症やビタミンDの状態、関節の変化に関わる成分など 体力：歩く速さ、握力、イスの立ち座り回数、足の筋力など 痛みの感じ方：痛みの強さ、続き方、感じやすさなどを調べるための検査や質問 気分や考え方：落ち込みや不安の有無、痛みに対する考え方など ふだんの生活：活動量（歩く・座る・寝るなど）、食事の内容、睡眠状況など 骨や体の形：骨折の経験や骨の状態、体重・筋肉・脂肪の量、体の姿勢など 服用している薬：睡眠薬や痛み止めなど 基本的な情報：年齢、性別、家族構成、仕事や生活の状況、病気の経験、たばこやお酒の習慣など

【問い合わせ窓口】

東京都健康長寿医療センター 自立促進と精神保健研究チーム
テーマリーダー／研究副部長 笹井 浩行（「骨・関節検診」研究代表者）
03-3964-3241（内線：4212）
対応可能時間：平日10時から17時（12-13時を除く）